

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	バイオリソース保管維持(東日本震災関係)		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	総務部会計課		課長 星野 真	
会計区分	一般会計		施策名	-			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	首都直下型の可能性を考慮し、試験研究機関において災害時等に求められる国家危機管理対策上必要な体制整備を図る。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	国立感染症研究所にて管理している感染症対策に重要な菌株、血清について、首都直下型地震の可能性を考慮し、首都圏以外にも保管場所を設け、その場所において適切な管理を行える体制を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	/	
		補正予算	/	/	20	/	
		繰越し等	/	/	/	/	
		計	/	/	20	/	
	執行額	/	/	8	/		
	執行率(%)	/	/	40	/		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	災害発生を想定しての分散保管を目的とした事業であることから、定量的な指標は示せない。		成果実績	/	/	/	/
			達成度	%	/	/	/
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	災害発生を想定しての分散保管を目的とした事業であることから、定量的な指標は示せない。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				-	(-)	-	-
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	フリーザー購入費	/	/				
	諸経費	/	/				
	/	/	/				
	/	/	/				
	/	/	/				
	計	20	/				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	首都圏での大震災を想定し、国立感染症研究所で保管している菌株等の資源損失を防ぐため、関西地区の研究機関と保管を可能とする体制整備を図ってきたがフリーザーの設置場所の確保が困難であり、フリーザーの購入台数が予定を下回ったため不用額が発生した。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	少額の契約であっても複数社から見積を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	貴重な菌株等の資源を保管する国立試験研究所として、質の高い業務を行っている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	設置場所の確保が困難となり、フリーザーの購入台数が予定を下回ってしまった。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	菌株等の資源保管を行う上で十分に活用されている。
点検結果	<p>関西地区の研究機関と保管を可能とする体制整備を図ってきたが、フリーザーの設置スペースの確保が困難でありフリーザーを10台購入する予定だったが5台のみの購入となったため、多くの不用が発生した。フリーザーの購入については会計法に基づき、一般競争入札に付し、適切に契約を締結し、経費削減に努めた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	事業目的を達成したことによる廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	23年度終了する予算である。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	復34

※平成23年度実績を記入

国立感染症研究所
7.80百万円
バイオリソース保管維持

【一般競争入札】
A. 民間業者2社
7.15百万円

【随意契約】
B. 民間企業1社
0.65千円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.株チヨダサイエンス			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
備品費	研究用機器	5			
計		5	計		0
B.株チヨダサイエンス			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
備品費	研究用機器	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)チヨダサイエンス	研究用機器	5.02	2	99.3
2	(株)豊島製作所	研究用機器	2.13	1	99.3
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)チヨダサイエンス	研究用機器	0.65		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					